



# Business Report

2024年3月期 中間株主通信 2023年4月1日 > 2023年9月30日

## トップメッセージ

創業100周年に向けて  
常にアクティブで「人間系」であり続けるために  
次へのチャレンジと新たな価値創造への取り組み

## 特集

無限の選択肢の中から、  
自分らしいものを賢く選ぶ時代。  
いま求められるスタイリング剤を  
徹底的に調査、研究を繰り返し  
導き出した“新たな応え”



株式会社マンドム

証券コード：4917

▶株主の皆さまへ

# To our shareholders

株主の皆様には平素より格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

代表取締役 社長執行役員 西村健です。国内は今年5月に新型コロナウイルス感染症が第5類に移行し、ようやく世の中もコロナ禍以前の生活を思い出し、取り戻し始めました。

また7月からは記録的な猛暑が続き、東京都心では9月末になっても猛暑日を記録する厳しい暑さとなったことも記憶に新しいかと思えます。

アジアでは日本に先立ち昨年からの市場のリオープンが進んでおり、既にコロナからの回復フェーズを過ぎ、コロナ前よりも成長する国も見られます。

一方で昨年のロックダウンから思うように回復が進まない中国やインフレの影響を受けるインドネシアなど、国によって状況は様々です。

このような状況のもと、当社グループはVISION実現のため「変革・挑戦」期と位置付けた第13次中期経営計画の最後の年である今期、次期中期経営計画も見据えて事業を推進しております。

今年の2月、ヤング男性向けコスメブランド「ギャツビー」より、新たなスタイリングシリーズ「メタラパー」を発売しました。社会の様々な変化に伴い、あらゆる面で効率と効果を求めるヤング男性に対して、機能性はもちろんのことながらコストパフォーマンスとタイムパフォーマンスに優れた新ラインを発売することで、スタイリング市場の拡大と活性化を図っており、8月にも追加アイテムを発売し、今後も継続的に育成をしていきます。

また近年、製品ポートフォリオの転換を図っており、男性スキンケア製品に注力しています。昨年8月に発売した「ルシード 薬用パーフェクトスキンクリームEX」が営業の店頭考働の甲斐もあり売れ行きが大変好調です。8月からは新しくブランドアンバサダーとしてオダギリジョーさん



代表取締役 社長執行役員 西村 健

を起用しました。「ルシード」のブランドメッセージである「自分が好きな、自分である。」を体現していただき、「ルシード」ブランドとして引き続きミドル男性に寄り添った製品・サービスを提案してまいります。

女性向けでは、コスメブランド「ビフェスタ」がコロナ禍からの回復が順調で、シート剤型を中心に、昨年発売したクレンジングバームや泡洗顔も好調に推移しています。日本及び世界のクレンジング市場は既にメガブランドがひしめきあっていますが、ビフェスタは現代女性の多忙な日々に寄り添い、ビフェスタにしかできない価値提供を今後も続けていければと考えます。

海外においてはACGI社が昨年に続き売上を順調に伸ばしており、既にコロナ禍以前の実績を越えて成長フェーズに入っています。今後、当社が持つ既存の強みとのシナジーを生み出していければと考えます。

いよいよ今期は今の第13次中期経営計画の最終年度となり、来期からは節目の創業100周年となる2027年に向けた第14次中期経営計画がスタートします。これまでの延長線ではなく新たなことにチャレンジして、常にアクティブでいてこそ新たな価値が創造できると思っておりますので、企業理念にもある通り奔放に大胆に、生活者の皆様に新たな価値を提供してまいります。

## 【2024年3月期 上半期業績について】

当上半期は、前年同期に比べ売上高は、13.7%の増収となりました。

営業利益は16億45百万円となり、大きく増益いたしました(前年同期10億38百万円の営業利益)。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、15億84百万円という結果となりました。

各セグメントの売上高につきましては、日本は主軸である男性スタイリング剤の売上回復と、フェイシャルペーパーやボディペーパーといったデオドラント剤型の売上増が実績を底上げし、6.0%の増収となりました。

インドネシアにおきましては、インフレの影響で消費行動にも影響があり、7.9%の増収となりました。

海外その他におきましては、昨年に引き続きマレーシアで女性コスメを販売するACGI社を筆頭に全体的に伸長し、円安も助けとなり36.8%の増収という結果となりました。

また営業利益については、日本とインドネシアで原価と費用の増加により減益となりましたが、海外その他において売上増と増収効果に加え、円安影響による円換算額の増加により、全体で増益となりました。

## 【2024年3月期 下半期について】

下半期につきましては、国内で「ギャツビー」スキンケア、「ルシードエル」ヘアケアの強化、海外では「ギャツビー」の堅調な売上拡大と為替影響により売上金額の拡大を見込んでおります。

また、引き続き国内外で強化しておりますEコマースの展開と日本の来春の新製品により、売上回復に取り組んでまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも格別のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2023年11月

## 2024年3月期業績見通し

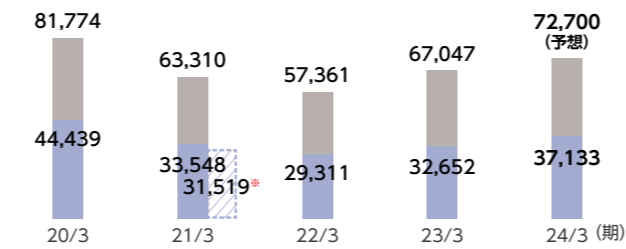
売 上 高	727億円	前期比	8.4%増
営 業 利 益	14億60百万円	前期比	3.6%増
経 常 利 益	22億80百万円	前期比	3.3%増
親会社株主に帰属する当期純利益	16億60百万円	前期比	73.2%増

▶第2四半期累計決算ハイライト

# Financial high lights

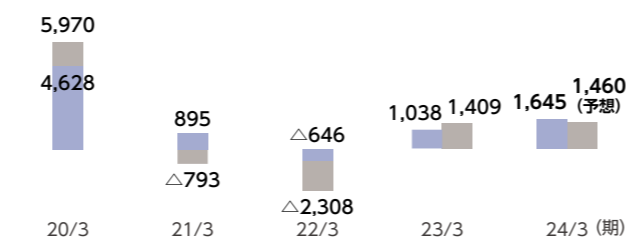
■ 第2四半期累計 ■ 通期 (百万円)

売上高 **371億33百万円** 前年同期比 **13.7%増**

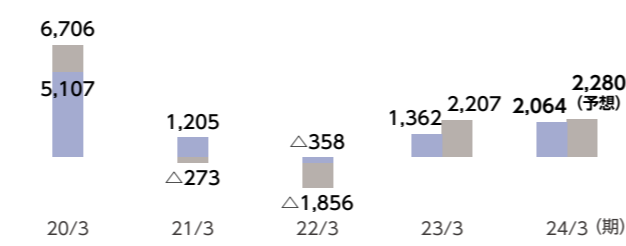


注) 2022年3月期第1四半期より、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用した財務諸表で連結した日本セグメントにおいて、従来費用処理していた一部の項目を売上高から控除しております。2021年3月期第2四半期累計実績を同様の基準で算定した場合の比較値を実質として掲載しております。(該当箇所には\*をつけております)

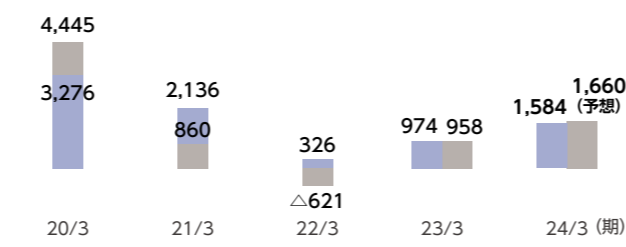
営業利益 **16億45百万円** 前年同期比 **58.4%増**



経常利益 **20億64百万円** 前年同期比 **51.5%増**



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 **15億84百万円** 前年同期比 **62.6%増**



連結貸借対照表 (単位: 百万円)

科 目	前期末 (2023年3月31日)	当第2四半期末 (2023年9月30日)
流動資産	49,573	53,215
固定資産	41,431	41,347
資産合計	91,005	94,562
流動負債	13,786	12,734
固定負債	6,034	6,616
負債合計	19,820	19,351
純資産合計	71,184	75,210
負債純資産合計	91,005	94,562

## Point

●**資産(35億57百万円増加)**  
現金及び預金、原材料及び貯蔵品が増加したこと等により35億57百万円の増加となりました。

●**負債(4億69百万円減少)**  
支払手形及び買掛金、その他が減少したこと等により4億69百万円の減少となりました。

●**純資産(40億26百万円増加)**  
為替換算調整勘定が減少したこと等により40億26百万円の増加となりました。

所在地別売上高・営業利益の概況

## 日本

●売上高

**199億25百万円** 前年同期比 **6.0%増**

●営業利益

**3億64百万円** 前年同期比 **46.5%減**

売上高は猛暑の影響で「ギャツビー」のデオドラント剤の売上が増加し、増収となりました。営業利益は費用の増加により減益となりました。

## インドネシア

●売上高

**65億70百万円** 前年同期比 **7.9%増**

●営業利益

**△7億21百万円** 前年同期比 **—**

売上高は市場の回復に伴い増加し、増収となりました。営業利益は7億21百万円の営業損失となりました。

## 海外その他

●売上高

**106億37百万円** 前年同期比 **36.8%増**

●営業利益

**20億2百万円** 前年同期比 **174.9%増**

売上高は東南アジアを中心に実績を牽引し、増収となりました。営業利益は増収効果により増益となりました。

## 事業別売上高の概況

男性事業 主なブランド: ギャツビー、ルシード

**209億31百万円** 前年同期比 **8.0%増**

国内外ともに主力である「ギャツビー」を中心に増収となりました。

女性事業 主なブランド: ビフェスタ、ピクシー、ルシードエル、ビュセル

**115億6百万円** 前年同期比 **22.3%増**

国内におけるビフェスタとマレーシア・ACGI社の「シルキーガール」の売上増により増収となりました。

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

▶トピックス

# Topics

## 「ルシード」新アンバサダーにオダギリジョーさんが就任

2023年8月より、「ルシード」のブランドアンバサダーにオダギリジョーさんが就任されました。オダギリジョーさんは数々の話題性あるテレビドラマに俳優として出演され、近年は映画監督もされるなど活躍の場を広げられています。

「ルシード」が見つめるミドル男性像は時代背景とともに変化し続け、現在では、自由にお洒落を楽しみたい、魅力的であり続けたいミドル男性に向けて、長年にわたる男性研究から導き出したスキンケア機能はそのままに、旧来の価値観や年齢に囚われない、合理的で新しくつい試したくなる提案を心掛けています。わたしたちはこれからも、ミドル男性の良き理解者として、ミドル男性自身になりたい姿に近づき、自信を持つためのサポートを行ってまいります。



## 「ルシードエル」人気の質感再整シリーズからシャンプー・トリートメントが登場

2023年8月より「ルシードエル」の「質感再整シリーズ」より、「#質感再整シャンプー/ #質感再整トリートメント」を発売しました。

酸熱ケア\*シリーズは、ヘアサロンで人気の施術である「酸熱トリートメント」に着目し、ご自宅でのセルフケアでも酸熱ケア\*が行えるヘアケアアイテムとして誕生しました。昨年発売のヘアケアに加えて、今回のシャンプー・トリートメントを追加することでシリーズとしてのラインナップの強化を図り、より一層のお役立ちを図ってまいります。

\*熱を活かして補修する(レプリン酸)配合



## マレーシア・ACGI社の「シルキーガール」が好調を維持

マレーシアのACGI社

は、コロナ禍でも商品開発とプロモーションを続けたことが奏功し、市場のリオープンに伴い売上を伸ばしてきました。そして2023年第1四半期

においても、旧正月などの一過性のイベントを追い風に順調に売上を伸ばしており数量ベースだけでなく金額ベースでも競合グローバルブランドに迫る勢いとなっております。



## IFSCC パルセロナ大会2023 でマングム初の最優秀賞を受賞

2023年9月にスペイン・バルセロナで開催された、化粧品技術を競う世界最大級の研究発表会である「IFSCC (国際化粧品技術者会連盟) 学術大会/バルセロナ大会2023」において、マングムと大阪大学の共同研究テーマ



である「次世代の制汗技術: ヒトエクリン汗腺の収縮を制御」がポスター部門にて、373件の中から頂点に輝く「最優秀賞」を受賞しました。今回の研究で、ヒトのエクリン汗腺が、汗をかくときに収縮する分子メカニズムを明らかにし、そのメカニズムを抑える成分を見出しました。さらに、その成分がヒトの体温が上がる時の発汗だけでなく、緊張した時に起きる発汗も抑制することを明らかにしました。

今後発売される商品にこの技術が活用される予定ですので、ご期待ください。

# Special contents

## ギャツビー メタラバーシリーズ

### 超ラクに、超自在に、超キマる スマートなヤング男性のヘアスタイルをエフォートレスに表現

現代のヤング男性は「スマート」な考え方をしています。例えば倍速で動画を見たり、サブスクリプションなどのサービスが定着していたり、時間やお金などの様々なコストに対して納得性や効率性を重視する考え方です。ことスタイリングにおける「スマート」とは、実現したいヘアスタイルを叶えるセット力は当然のこととして、「高いセット力でもベタつかない」「高いセット力でも洗い落ちがいい」などの物理的なストレスの払拭に加え、「時間やお金のコストをかけたくない」「失敗したくない」などの心理的なストレスの払拭も両立できていることです。そこでギャツビーから、長年培ってきたスタイリング開発技術の知見を活かした、高いセット力と使いやすさを両立し、なりたいたヘアスタイルを自在に表現する、物理的にも心理的にも労力を要さない“エフォートレス”なスタイリング剤「メタラバー シリーズ」を2023年2月に発売しました。また2023年8月にはメタラバーシリーズの追加アイテムとして、スプレーとオイルを新発売しました。

シリーズ全品、ファッション感度の高いメンズから絶大な支持を得ている人気サロン『fifth』による監修となっております。



**超ラクに**

エフォートレスな使用感、  
洗い落ちの良さ  
すべてがストレスフリー

**超自在に**

ワックスだけではない、  
どんなスタイルにも応える  
幅広いラインナップ

**超キマる**

軽い使用感なのに  
強いセット力  
そしてサロン品質

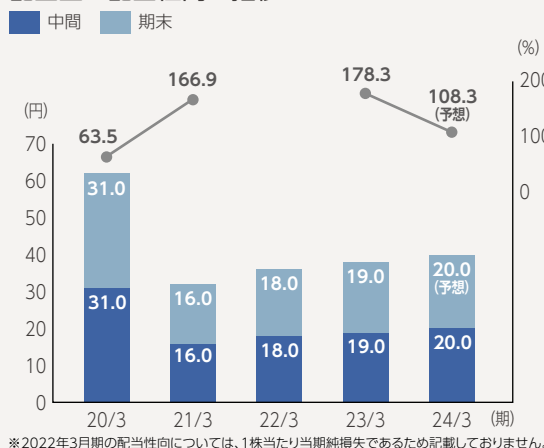
## 株主還元の基本方針

### 配当に関して

#### 特別な要素を除いた連結ベースでの 配当性向40%以上の継続

当社は、株主還元については、配当金による安定的かつ継続的な利益還元を実施することを資本政策の基本方針とし、フリーキャッシュ・フロー、投資計画、流動性確保等を総合的に勘案、連続増配を目指す方針の下、配当金額を決定します。配当金に関する数値目標といたしましては、特別な要素を除いた連結ベースでの「配当性向40%以上」としてまいります。

### 配当金と配当性向の推移



### 株主優待について

当社は、株主の皆さまに対する利益還元の一環として、株主優待を行っております。100株以上の株式をご所有(3月31日現在)の皆さまに当社商品詰め合わせを、6月にお届けしております。当社をより身近に感じていただくために、優待品は当社のお奨めする商品を選定しております。

## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
 定時株主総会 毎年6月開催  
 基準日 定時株主総会 毎年3月31日  
 期末配当金 毎年3月31日  
 中間配当金 毎年9月30日  
 [そのほか、必要があるときは、  
 あらかじめ公告して定めた日]  
 単元株式数 100株

株主名簿管理人  
 および特別口座 三井住友信託銀行株式会社  
 の口座管理機関  
 株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
 事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
 〒168-0063  
 郵便物送付先 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
 電話照会先 ☎0120-782-031(フリーダイヤル)  
 (受付時間 9:00~17:00 土日休日を除く)

## 会社概要

[2023年3月31日現在]

社名 株式会社マングム  
 本社 大阪市中央区十二軒町5番12号  
 設立 1927年12月23日  
 資本金 11,394,817,459円  
 従業員 648名(連結2,732名)  
 事業内容 化粧品、香水の製造および販売、  
 医薬部外品の製造および販売

※詳細は、当社サイトをご確認ください URL <https://www.mandom.co.jp/ir/stockinfo.html>

## 株式会社マングム IR室

〒540-8530 大阪市中央区十二軒町5番12号  
 TEL:06-6767-5020 FAX:06-6767-5044  
 株式会社マングムはISO14001(福岡工場)を認証取得しております。

## IRメール配信サービス

当社のIR・会社情報をタイムリーにお知らせしております。  
 <会員登録はこちらから>

マングム IR 情報 検索



※「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

